

2012年(平成24年)9月17日 月曜日

# 石ノ森・赤塚…「トキワ荘」漫画家寄せ描きカーテン

「漫画界の国宝級」が倉吉にやってきた——。赤塚不二夫や藤子・F・不二雄ら著名な漫画家たちが寄せ描きした貴重なカーテンが、倉吉市魚町で開催中の「北原照久レトロおもちゃ・マンガ展」で特別展示されている。11月11日まで。

## 「お宝」in倉吉

### レトロおもちゃ・マンガ展

トキワ荘で赤塚不二夫らが寄せ描きしたカーテン 倉吉市魚町



カーテンは、手塚治虫らが新人時代を過ごした東京のアパート「トキワ荘」で描かれた。手塚の転居後、赤塚や藤子、石ノ森、章大郎ら漫画家が夢を語りながら描いたとされる。玩具コレクター北原照久が

トキワ荘 東京都豊島区にあった木造2階建てアパート。手塚治虫や園山俊二、寺田ヒロオら多くの漫画家が下積み時代を過ごし、「伝説のアパート」と呼ばれる。老朽化が進んだため1982年に解体。今年4月、跡地にモニュメントが立った。

の所蔵品で、鑑定家としても名高い北原さんが「国宝級」と評する。布は傷みやすいため、普段は冷暗所に保管されているという。北原さんが昨秋、地元情報誌の取材で倉吉を訪れた際、レトロな街並みにひかれ、展示会につながった。各漫画家の玩具のほか、戦前のブリキ玩具や昭和のセルロイド人形、車の模型など約800点が並ぶ。主催するNPO法人未来の麻田雄一事務局長(31)は「カーテンには細部まで色々描いてある。ぜいたくな美術品をじっくり味わってほしい」。会場は琴桜記念館向かい、旧福光薬局。前売り500円、当日700円、小中学生100円。(村井七緒子)